



# 美川自然クワラフスでーす H・16

「美川自然クワラフ」は、美川町の清流・湧水のシンボルであるトミヨ（はりんこ）を保護し、美川町の身近な自然と手取川河口流域の生態系を守り、住み良く快適で明るい地域をつくるために行動することを目的とするボランティア団体です。

## 8月22日(日)「手取川親子ふれあい自然観察会」が

開かれ、約60名の親子が安産川で生き物とふれあい、観察をしました。

はじめは、おそろおそろ・・・時間がたつにつれてだんだん大胆に、三角タモや丸タモを使って川の底をすくっていました。

採集された小動物は、「はりんこ」「とじょう」「ウグイ」「ドンコ」

「ウキゴリ」「モクスガニ」「アメリカザリガニ」・・・などなど

そのあと、「ルーツ館」に戻って、

石川動物園の「山本さん」から

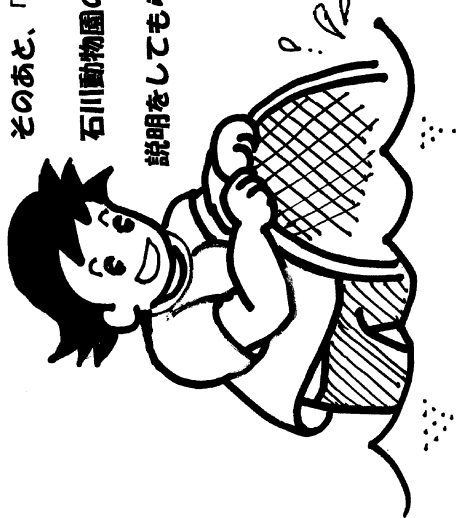
説明をしてもらいました。そのお話のなかで、

「はりんこというのは、通称（あだな）です。本当はトミヨという

名前がありますが、美川の方は親しみを込めて はりんこ と呼ん

でいますね。それは はりんこが美川の人にとって、とても身近な

生き物だからです。」というお話が心にのこりました。



他の土地では はりんこの仲間の

「トミヨ」や「イトヨ」が天然記

念物ということで手厚く保護されていますが、

おじさんは、

子供達がそこに住む身近な生き物と直接触れあう経験をしてもらいたくて

毎年「自然観察会」を開いています。

川遊びを楽しみ、肌で感じた「おじさんの子供の頃」と同じような

体験を「今の子供達」にもさせたいのです。

そうやって自分の手や足、からだで川の水や「はりんこ」

そのほかの魚に直接触れることによって、

「自然を守ることの大切さ」や

「はりんこを自分達で保護していこう」

という意識を育てたいのです。

来年はぜひ、

あなただも参加してね！

